

【保育所版】 秋田県福祉サービス第三者評価 評価結果表

| | |
|---------|-------------------|
| 評価実施基準日 | 平成 23 年 8 月 24 日 |
| 評価確定公表日 | 平成 23 年 11 月 25 日 |
| 評価情報更新日 | 平成 年 月 日 |

◆ 評価を実施した機関

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| 名称 | (特定非営利活動法人) 秋田県福祉施設士会 |
| 所在地 | (〒 018 - 3454) 北秋田市脇神字高村岱281-4 |
| TEL | (0186) 60 - 1071 |
| FAX | (0186) 60 - 1071 |
| E-mail | murakou-0101@w4.dion.ne.jp |
| ホームページURL | |

◆ 評価を受審した事業者

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 法人名称 | (社会福祉法人) オオダケカンオンヨウ 大館感恩講 |
| 法人所在地 | (〒 017 - 0894) 大館市字裏町15 |
| TEL | (0186) 42 - 5130 |
| FAX | (0186) 42 - 7237 |
| 法人代表者 | 理事長 竹村 菊昌 |
| 事業所名 | オオダケユウホクケン 大館乳児保育園 |
| サービス種別 | 保育所 |
| 管理者名 | 兜森 和夫 |
| 開設年月日 | 昭和 45 年 2 月 1 日 |
| 定員数 | 70 名 |
| TEL | (0186) 42 - 5130 |
| FAX | (0186) 42 - 7237 |
| E-mail | info@nyujihokuen.jp |
| ホームページURL | www.nyujihokuen.jp/ |

◆ 評価の総評 (優れている点、改善を求められる点)

| |
|---|
| <h4>I 福祉サービスの基本方針と組織</h4> <p>「しっかりとした愛着形成を土台に豊かな体験を通し人間性を育む」という人格の基本を実現させるべく、保育理念・方針・目標が設定され、具体的保育内容は、実に多種多様な手作り教材と、四季を感じとれる花・野菜、加えて稲の栽培を取り入れたユニークな保育を行っており、しかも職員による落ち着いた丁寧な保育サービスは、中長期計画が策定されていないというものの、管理者による責任とリーダーシップのもとで職員が目標に向かって一丸となって取り組まれており、非常に高く評価できます。今後、理念・方針の保護者への周知を大切にし、意見・意向を反映させるようお願い、計画の策定を期待します。</p> |
| <h4>II 組織の運営管理</h4> <p>組織の特徴として「0歳から2歳まで」がその対象範囲なので、特に、安全管理である日々の健康観察、感染症の予防とその対策、日常保育での怪我の防止、虐待への気づき、安全な保育環境の提供等々、これらに関する職員の確保・養成がなお一層強く求められる、そのためには地域との交流と連携が重要になります。現状では、いずれも良く取り組み実践されておりますが、園独自の長期的課題を発見し達成を目指すためには、どうしても中・長期計画の策定が必要となります。この中で単年度事業計画の策定が求められ、単年度達成の重点項目の設定が重要となります。今後、組織の運営管理として更なるサービス向上を目指し、その取り組みに期待します。</p> |
| <h4>III 適切な福祉サービスの実施</h4> <p>保育の様子を月に1回程度DVDに記録し、保護者に貸し出しを行っております。子どもたちがどのように過ごしているか、保育士がどのような保育サービスを提供しているか「百聞は一見に如かず」の取り組みが行われております。子どもたちの命を守る安全対策も大切なサービスであり、各部屋に設けている二重天井(シェルター)は、震災に対して、子どもたちを安全に保護者に引き渡す心強い「みかた」になるであろう事が推測される取り組みでした。さらに保護者からの意見を吸い上げるための手立てとして、毎月発行する「ひよこ通信」を活用して、「園の運営に関するご意見をお寄せください」と姿勢が明記されており、投書などでの意見にはプライバシーが守られ、苦情については「解決システム」により、迅速に対応されております。一人ひとりの子どもを尊重した保育の基本姿勢は、事業計画・保育の理念・保育の基本方針に明文化され、保育課程やひよこ通信に引用されたり、ホームページで開示されております。掲載が複数の場合、表記が異なるものもあり、保育の理念・保育の基本方針の表記は、統一した表現が望まれます。</p> |
| <h4>A 子どもの発達援助、子育て支援、安全・事故防止</h4> <p>必要な各種マニュアルが整備されております。子ども達の発達を促す工夫された手作り玩具が用意されており、園全体に暖かい雰囲気を感じられました。事故防止にも積極的に取り組んでおり、事故報告については、その報告を元にした検証分析に園全体で取り組んでおり、職員全体で事故発生予防に役立っています。今後、父母を対象とした保育参観、懇談会など積極的に取り組んでいくことで、ますます職員・保護者ともに「子育てに対する共通理解」が深まっていくものと思われれます。</p> |
| <h4>※ その他、特記事項</h4> <p>延長保育、休日保育、病後児保育は実施されていますが、障害児保育、一時保育は実施されていません。園の特徴を付記してみますに、「0・0～1・1～2・2才児」の4クラス全てに地震対策として天井の梁からの1室5.86㎡の「シェルター」が設置されていることと、保護者アンケートによる「献立表から毎日の食事内容がわかるようになっていきますか」が保護者全体の65%回答率で100%「わかるようになっている」と回答されている(玄関ホールにその日の「実物献立食品・内容」がケースに展示されている)こと等々から考えあわせると、「長い間の法人精神・伝統が脈々と流れていること」が伝わってくるような感想を付記させていただきます。</p> |

◆ 細目の評価結果（基本評価55項目）

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|------------------------------------|------|---|--|
| I 福祉サービスの基本方針と組織 | | | |
| 1 理念・基本方針 | | | |
| (1) 理念、基本方針が確立されている。 | | | |
| ①理念が明文化されている。 | a | 「子ども一人一人を大切にし保護者からも信頼されるよう、明るく楽しい活気に満ちた保育園を目指す」という保育課程に明文化されています。 | |
| ②理念に基づく基本方針が明文化されている。 | a | 「優しく丁寧で心を込めた保育で心と体の発達と生活習慣の自立を促す」として保育課程の保育方針として明文化されています。 | 三歳未満児専門保育所として、愛着形成を主眼に家庭と連携しつつ子どもの人生の基礎を形作る保育をして参るべく、日々の業務を点検して参ります。 |
| (2) 理念や基本方針が周知されている。 | | | |
| ①理念や基本方針が職員に周知されている。 | b | 年度初めの職員会議で基本方針が配布され説明もされていますが、周知するためにはさらなる理解を促す必要があります。 | 年度当初の職員会議で周知するほか、毎月のリーダー会や職員会議で趣旨を徹底します。 |
| ②理念や基本方針が利用者等に周知されている。 | c | 理念や基本方針が利用者に配布されてはいますが、地域住民・関係機関等にも配布する工夫を求めます。 | 毎月発行している「ひよこ通信」は地域の全世帯にも配布しているので、「ひよこ通信」を媒介として内容の充実を図ってまいります。 |
| 2 計画の策定 | | | |
| (1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 | | | |
| ①中・長期計画が策定されている。 | c | 一年単位の計画は策定されていますが、組織体制や人材育成等に関する具体的な取り組みを中・長期に計画するよう期待します。 | ともすれば直感的に中長期を見通している現実があるので、利用ニーズ・財政・人事等一般にわたり文書化する努力をして参ります。 |
| ②中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。 | c | 中・長期計画を踏まえた事業計画の策定を期待します。 | 上記計画を踏まえて年次計画として実行していくようにします |
| (2) 計画が適切に策定されている。 | | | |
| ①計画の策定が組織的に行われている。 | c | 各計画では部分的に職員参画のもとで策定されていますが、利用者の意見を聞いて反映してはいません。今後の工夫を期待します。 | 苦情対応など、利用者の意向には迅速・適切に対応していますが、事業計画策定段階で利用者の意見を伺う機会を設けたいと思います。 |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|-----------------------------------|------|---|--|
| ②計画が職員や利用者に周知されている。 | C | 事業計画は職員に配布されていますが、周知が十分ではなく、特に保護者に対しては理解を促す工夫が必要と思われます。 | 「入園のしおり」をもって利用者には口頭説明をしておりますが、毎月発行している「ひよこ通信」等を通じて周知の努力をしています。 |
| 3 管理者の責任とリーダーシップ | | | |
| (1) 管理者の責任が明確にされている。 | | | |
| ①管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。 | a | 職員会議、各部会やリーダー会において園長の役割と責任が明確にされ話されています。 | |
| ②遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。 | a | 復命書から園長は法令や倫理を踏まえて十分に把握し、その取り組みを行っています。 | |
| (2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。 | | | |
| ①質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。 | a | 園長は保育サービスの現状について職員からの意見を取り入れ、組織としての取り組みに十分な指導力を発揮しています。 | |
| ②経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。 | a | 園長は、経営や職員が働きやすい環境等、効率化と改善に向けた取り組みに十分な指導力を発揮しています。 | |
| II 組織の運営管理 | | | |
| 1 経営状況の把握 | | | |
| (1) 経営環境の変化等に適切に対応している。 | | | |
| ①事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。 | a | 社会福祉事業全体の動向を具体的に把握し、その取り組みを行っています。 | |
| ②経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。 | a | 経営状況を分析し、費用管理として建築設備の保守や改善、職員サービスの向上に取り組んでいます。 | |
| ③外部監査が実施されている。 | C | 外部監査は未実施のため、今後の検討を期待します。 | 監事の一人には税理士がおり、経営分析等、専門的かつ詳細な監査を実施していただいておりますので、実質的な課題があるとは認識しておりません。 |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|---|------|--|---|
| 2 人材の確保・養成 | | | |
| (1) 人事管理の体制が整備されている。 | | | |
| ①必要な人材に関する具体的なプランが確立されている。 | b | プランは確立されていますが、園の12時間開所や休日保育、病後児保育に対応するための十分な職員の確保が困難となっています。今後を期待します。 | 保育士の需給バランスという課題がありますので、保育士養成校への働きかけと計画的な採用試験を実施したいと考えます。 |
| ②人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。 | c | 人事考課が妥当なのかどうか、園側の検討を期待します。 | 自主的に個別目標を立てることを求め、それをもとにして施設長が面接をし、振り返りを行っています。モチベーションを高める機能として位置付けております。 |
| (2) 職員の就業状況に配慮がなされている。 | | | |
| ①職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。 | a | 勤務表の作成に当たっては、職員の意向が反映され、必要があれば改善される仕組みができています。 | |
| ②福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。 | a | 全職員が福利厚生センターへ加入となっています。厚生事業に積極的に取り組んでいます。 | |
| (3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 | | | |
| ①職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。 | a | 職員は、研修など各部会に必ず所属する仕組みが有り、定期的な活動をしております。基本姿勢が明示されています。 | |
| ②個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。 | a | 全職員が外部・内部研修があり、計画に基づいた研修計画があり、具体的な取り組みが行われています。 | |
| ③定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。 | a | 研修の終了後に復命書を提出し、全職員で回覧し、評価を通して、次の研修計画に反映されています。 | 第三者評価でのヒントから、更に自己課題整理をして業務に反映させるシステムを取りました。 |
| (4) 実習生の受け入れが適切に行われている。 | | | |
| ①実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。 | a | 実習生受け入れのマニュアルが有り、会議等であらかじめ実習内容について話し合いが行われ、各クラス（年齢別）の実習担当者を決めて行われています。 | |
| ②実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。 | a | 実習予定表を作成し、乳幼児保育の理解と特性を実技を通して学ぶプログラムを行い、最終日は反省会を設け次回に役立てるべく取り組んでいます。 | |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|--|------|--|---|
| 3 安全管理 | | | |
| (1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。 | | | |
| ①緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。 | a | 緊急発生対応マニュアルが整備され、各クラス・調理室など子どもの安全確認のために組織として体制が整備され機能しています。 | |
| ②利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。 | a | 子どもの園内での安全を脅かすリスク・全ての事故を報告書に記録し、分析と対応策の検討を行い実行しています。 | 不幸にして事故が生じた場合には、通院などの適時適切な対応をするほか、保護者への誠意ある説明と対応を心がけていることを継続して参ります。 |
| 4 地域との交流と連携 | | | |
| (1) 地域との関係が適切に確保されている。 | | | |
| ①利用者と地域とのかかわりを大切にしている。 | a | 地域住民が園の行事に参加しており、園長は町内会に参加して連携を大切にしています。 | |
| ②事業所が有する機能を地域に還元している。 | a | 育児講習会の開催、電話・FAX・来園による相談窓口の開設、ホームページも開設して積極的に取り組んでいます。 | |
| ③ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | c | 感染症対策など3才未満児の抵抗力の低下などのためにボランティア制限しなければならず、基本姿勢として受け入れていないが、今後の工夫された検討、受け入れ体制の明示を期待しま | 抵抗力の弱い3歳未満児保育所であることを認識しつつ、制約のあるボランティア受け入れのマニュアルを明確にします。 |
| (2) 関係機関との連携が確保されている。 | | | |
| ①必要な社会資源を明確にしている。 | a | 福祉事務所、児童相談所など関係団体の機能や連絡方法をリスト化し、職員会で情報が共有化されています。 | |
| ②関係機関等との連携が適切に行われている。 | a | 消防署など関係団体と定期的な連携をし、具体的に課題など検討を行っています。 | |
| (3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。 | | | |
| ①地域の福祉ニーズを把握している。 | a | 地域や大館市の次世代育成支援対策地域協議会への参加などニーズ把握や提言など積極的に行っています。 | |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|---|------|---|--|
| ②地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。 | b | ニーズに基づいた事業・活動が行われていますが、休日保育などニーズに十分に応じ切れておりません。今後の検討課題として期待します。 | |
| Ⅲ 適切な福祉サービスの実施 | | | |
| 1 利用者本位の福祉サービス | | | |
| (1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。 | | | |
| ①利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。 | a | 平成23年度事業計画や保育課程に記載されている「保育理念」「保育基本方針」「保育目標」で確認できました。但しホームページに表記されている表現と異なる部分もあり、統一又はホームページの更新が望まれます。 | |
| ②利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。 | a | 「個人情報保護に関する基本方針」がここで言う「マニュアル」とのことでしたが、「利用者の」と前書きをつけると「より」わかりやすいように思われます。またプライバシーの保護は、書類化された情報とは異なり、「日常生活において他人に干渉を許さない」「私生活の自由に対する配慮」はどうかを確認するので、そのような視点で規程などの検討も望まれます。 | |
| (2) 利用者満足の向上に努めている。 | | | |
| ①利用者満足の向上を意図した仕組みを整備している。 | b | 自己評価では「C」となっておりましたが、実際に「ひよこ通信」や「入園のしおり」から満足の向上を意図する取り組みが確認できましたし、自己評価は少し厳しすぎるように思われます。 | |
| ②利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。 | b | | |
| | | | |
| ①利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。 | a | 利用者が相談や意見を述べやすいように玄関に掲示や意見BOXが置かれており環境整備がされておりました。「保護者からの意見は他の保護者にアンケートをとる形で伝えている」との事でありましたが「保護者からの意見を他の保護者に伝える事」と「アンケートをとる事」は手順として再度考えて見る必要があるように思われます。 | 「利用者の意向に沿って施設としての『枠』を外すか」の問題ではなく、誠意をもって利用者の意向に沿いたいと念じて行っているアンケート手法です。結果的にできる限り利用者の選択権を保障すべく対応しております。 |
| ②苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。 | a | 苦情解決の仕組みについては、「入園のしおり」「施設生活での苦情、不満を解決するために」「苦情解決委員会規程」で確認できました。但し、「苦情受付書」の様式が苦情解決委員会規程に定めるものと異なっているのでどちらかへの統一が望まれます。 | |
| ③利用者からの意見等に対して迅速に対応している。 | a | 利用者からの意見吸い上げの取り組みは、ひよこ通信4月号、11月号で確認でき、苦情も意見として対応していると聞き取り致しました。しかし「本来の意見」に対する対応手順は、苦情に対する手順とは異なる迅速な対応が必要となる場面もある事からそのような視点での手順整備も望まれます | |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|---|------|--|------------------------|
| 2 サービスの質の確保 | | | |
| (1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。 | | | |
| ①サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。 | a | 今回の第三者評価受審以外に、園長先生を含む8名で構成される「リーダー会」で自己評価が行われておりました。自己評価で見つかった課題は、職員会議で共有が図られ、改善に向けた計画づくりに職員も参画しておりました。計画が実施されているかについてもリーダー会で点検が行われておりました。取り組みについては、職員会議録で確認できました。 | |
| ②評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。 | a | | |
| ③課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。 | a | | |
| (2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。 | | | |
| ①個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。 | a | 個々のサービスの標準的な実施方法についてはオムツ交換、手洗い、日常の清掃、粉ミルクの調乳、水遊び、食物アレルギーの対応など標準的な保育サービスに必要とされる実施方法が文書化されておりました。見直しは、毎月保護者の意見を取り入れ行われ、個々の指導計画の中に活かされておりました。 | |
| ②標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a | | |
| (3) サービス実施の記録が適切に行われている。 | | | |
| ①利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。 | a | 個別の記録となっており、「発達状況」「保育の目標」「生活状況」などは、「育ちの記録」などで確認できました。 | |
| ②利用者に関する記録の管理体制が確立している。 | b | 適切に管理には、「記録の保護」「開示」「研修」が含まれます。記録の保護については、鍵のかかるケースで保管されておりました。40年の歴史の中で保育に関わった記録は倉庫を活用し保管されている点からも記録の保管、保存、そして廃棄に関する規程の整備について検討する時期ではないかと思われまます。利用者の状況の共有は職員会議で行われており、直近では、7月28日の会議録で確認できました。 | 文書の保存年限の関係から、規程を整備します。 |
| ③利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。 | a | | |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|--|------|--|------------------|
| 3 サービスの開始・継続 | | | |
| (1) サービス提供の開始が適切に行われている。 | | | |
| ①利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。 | a | 利用を希望する皆さんへは、ホームページを介して生後2か月からの入園ができる事をはじめ豊富な保育サービス、成長に合わせた給食の提供、医療機関と連携した健康管理などをさらに詳細に説明がされておりました。 | |
| ②サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。 | b | 個々の保育サービスの開始にあたり同意を得る事が求められておりますが、そうする事により、逆に保護者からの誤解に繋がる場合も十分考えられます。画一的保育サービス以外にどうしても個別に特異と考えられるサービスを提供しなくてはならない場合は、個別記録の中だけでも同意を得た事が分かる整備を検討してみたいかがでしょうか | |
| (2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。 | | | |
| ①事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。 | b | 保育サービスを提供している対象が「未満児」である事もあり、継続に関する資料は「求め」に応じての対応が執られておりました。未満児であっても家族都合(転勤など)も十分考えられる保護者の年齢でもあり、子どもに欠かすこのできない保育内容の継続を詳細でなくとも簡略的にまとめ、同意のもと個別ファイルをコピーし渡すなどご検討願いたい項目であります。 | |
| 4 サービス実施計画の策定 | | | |
| (1) 利用者のアセスメントが行われている。 | | | |
| ①定められた手順に従ってアセスメントを行っている。 | a | 手順を定めたアセスメントとは(1)利用前誰がどのような形で評価したか(2)利用開始後どのような体制で子どもの状態を確認したか…が求められております。(1)については、保護者による「面接記録表」で確認できました。(2)については、「児童票からの情報と配慮すべき事項」で確認できました。 | |
| ②利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。 | a | | |
| (2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。 | | | |
| ①サービス実施計画を適切に策定している。 | a | 指導計画の「反省と評価」欄にサービス計画が実施されてからの様子がまとめられておりました。また、情緒の不安定な子どもに対するサービス実施計画は、子どもの周囲の変化を注意深く観察し、その変化に応じた見直しが行われております事を園長先生からお話を頂きました。 | |
| ②定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。 | a | | |

◆ 細目の評価結果（内容評価34項目）

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|---|------|---|---|
| 1 子どもの発達援助 | | | |
| (1) 発達援助の基本 | | | |
| ①保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 | a | 保育所保育指針に沿って保育課程の計画が立てられています。保育課程の様式に保護者の意向欄があると良いと思います。 | 保護者のご要望を記載する欄を設けます。 |
| ②指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を見直している。 | a | 5月の計画の中に4月の子どもの姿と評価欄があり、計画に活かされています。 | |
| (2) 健康管理・食事 | | | |
| ①登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。 | b | 自己評価にあるようにディリープログラムに一部盛り込まれていますが、健康に関することのみマニュアルを望みます。 | 策定しました。 |
| ②健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映されている。 | a | 文章にて確実に報告されております。 | |
| ③歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映されている。 | a | 文章にて確実に報告されております。 | |
| ④感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。 | a | マニュアルが完備され、インフルエンザ流行の予防などの対策がしっかり行われています。 | |
| ⑤食事を楽しむことができる工夫をしている。 | a | 食育計画に基づいて実施されています。 | |
| ⑥子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。 | a | 食育計画、給食会議で計画の検証がしっかり行われております。 | |
| ⑦子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。 | a | 連絡帳を介して細かく食事状態を取り合っており、又玄関に展示している「今日の献立」を見ながら説明しています。保育参観・懇談会の場を利用し、試食会を設けてもいいと思われます。 | 国の職員配置基準等からして、現状では「試食会」の実施は困難な状況がありますので、展示食で理解を求めています。前向きに模索して参ります。 |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|---|------|--|------------------|
| ⑧アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。 | a | 医師の指示書もあり、食育計画にもものっています。代替食も用意されています。 | |
| (3) 保育環境 | | | |
| ①子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 | a | 温度計、湿度計あり、寝具消毒乾燥実施、砂場消毒、安全点検の実施があります。 | |
| ②生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。 | a | 午睡室の完備、園庭の芝生、各部屋・園内には季節を感じる装飾など、生活の場にふさわしい環境に取り組んでいます。 | |
| (4) 保育内容 | | | |
| ①子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。 | a | 保育課程、指導計画に位置づけられているように、子どもとのコミュニケーション、心の寄り添い、心を受け止めるような接し方に努力しています。 | |
| ②基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。 | a | 日誌、連絡帳にて確認出来ます。特に連絡帳は細かく丁寧に記載されており、状況に応じて対応しています。 | |
| ③子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。 | a | コーナー遊び、発達段階に即した玩具・遊具が提供されており、「遊びの研修」で関わり方の研修を行っています。 | |
| ④身近な自然や社会と関われるような取り組みがなされている。 | a | 電車でのミニ遠足の実施、散歩で草花を摘んだり花の種を取ったり、園外の自然や社会を利用した取り組みがなされています。 | |
| ⑤さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。 | a | 子どもの作品展示を保護者に通知したり、子どもの興味関心に合わせて様々な楽器をならしたり、歌ったり踊ったりと活動がなされており、計画にしっかりと位置づけられています。 | |
| ⑥遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。 | a | 異年齢交流保育を取り入れ、実践されています。又お当番活動も行われるように計画されています。 | |
| ⑦子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。 | a | 保育課程保育方針に記載されており、それらを遵守することにより人権に配慮した保育が行われております。 | |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|--|------|--|-------------------------|
| ⑧性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。 | a | 性差による遊びの違いがまだ大きく現れず自由な遊びを楽しませている、とのことですが、自己評価欄に「性差への先入観をもって話しかけをするようなことはない」という記載があると良いとも思われます。 | |
| ⑨乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。 | a | 特定保育士との関わりが行われ、指導計画にも盛り込まれています。手作り遊具玩具を多く取り入れられ配慮されています。 | |
| ⑩長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。 | a | 簡単な軽食の用意など計画にあり、実施されています。 | |
| ⑪障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。 | c | 障害児保育は行われていません。今後検討することを期待します。 | |
| 2 子育て支援 | | | |
| (1) 入所児童の保護者の育児支援 | | | |
| ①一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。 | b | 子どもの送迎の際保護者とのコミュニケーションを取り、連絡帳でわかりやすく伝えていますが、今後保護者との個別面談の機会を期待します。 | 実施に向けて個人面談の実施を計画しております。 |
| ②家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。 | a | 児童票に細かく丁寧に記録されています。 | |
| ③子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。 | b | 保育園での子どもの姿をビデオに撮り貸し出しその感想など保育に役立てていますが、懇談会など保護者の意見を聞きあう良い機会になりますので今後を期待します。 | |
| ④虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報を速やかに所長までに届く体制になっている。 | a | 毎月「気づきシート(虐待チェック)」を記録し、子ども、親、連絡帳などから気づきを大切に、きめ細かに対応されて情報が園長に届くような体制になっています。 | |
| ⑤虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 | a | マニュアルが完備され、気づきをしっかりととらえ、文章にして生かされています。対策がしっかり行われています。 | |

| 項 目 | 評価結果 | 優れている点・改善を求められる点 | 評価結果に対する事業者からの意見 |
|---|------|--|--|
| (2) 一時保育 | | | |
| ①一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。 | C | 実施されていません。今後地域のニーズを探り、必要に応じた体制を検討するように期待します。 | 一時保育は同法人の白百合ホームで実施しているので市民ニーズへの対応はできております。また、12時間開所・休日保育・病後児保育を実施している関係から、現在の職員配置では実施困難な状況にあります。 |
| 3 安全・事故防止 | | | |
| (1) 安全・事故防止 | | | |
| ①調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。 | a | 給食日常点検表で毎日チェックされ園長に提出されています。マニュアルは完備されています。 | |
| ②食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。 | a | マニュアルが完備され、その対応方法も全職員に周知されています。 | |
| ③事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 | a | 安全点検簿で確認しています。事故分析を行い改善に役立てています。低年齢児なので特に事故防止には丁寧に取り組んでいるように思われます。 | |
| ④事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 | a | マニュアルが完備されています。「園児引き渡しカード」も整備され、全職員に周知されています。 | |
| ⑤不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 | a | 他の法人施設と共同警報受信機を利用し、セコム導入で万全を期しています。マニュアルは完備され、全職員に周知されています。 | |

